

ごみステーション管理支援補助金実績報告の記入例

1 実績報告書について

ごみステーション管理支援補助金の事業が終了した場合は、速やかに実績報告書類のご提出をお願いします。

【記入例】

様式第3号 (第9条関係)

ごみステーション管理支援補助金実績報告書

●●年●月●日

熊本市長 (宛)

申請者 町内自治会等名 ●●校区 第●町内自治会

代表者 自治会長 肥後 太郎

●●年度ごみステーション管理支援補助金交付要綱第9条の規定により下記のとおり報告します。

記

1 補助対象事業費 57,388 円

2 交付を受けた補助金額及び算出基礎 50,000 円

<添付書類> 事業報告書・決算書

3月31日以前の提出日を記入してください。

印鑑は、交付申請書で使用したものと同じ印で押印願います。

この金額は、実際に支払った額を記入してください。

市から補助を受けた額を記入ください。

2 事業報告書について

【記入例】

別紙

事業報告書

年月日

町内自治会等名 (●●校区第●町内自治会)

3月31日以前の提出日を記入してください。

	事業計画	備考
4月	ごみステーションでの排出指導のチラシ配付	
5月	美化清掃に使用するゴミ袋購入、ステーションの分別指導	
6月	ルール違反対策の啓発看板製作及び設置	
7月	ステーション周辺の消毒・除草	
8月	ごみステーション用防塵ネット購入	
9月	ステーションの分別指導、清掃	
10月	ステーション周辺の消毒・除草	
11月	分別指導のためのチラシ作成、配布	
12月	ステーション周辺の消毒・除草	
1月	ステーションの分別指導、清掃	
2月		
3月	ステーションの分別指導、清掃	

各町内自治会で行った事業内容をご記入ください。

※実績報告書提出以降の事業については、見込みで記入願います。

3 決算書について

【記入例】

別紙

決 算 書

年 月 日

熊本市長（宛）

申請者	町内自治会等名	●● 校区第 ●● 町内自治会
	代表者	自治会長 肥後 太郎



3月31日以前の提出日を記入してください。

実績報告書と同じ印鑑を押印ください。

収入の部

内 訳	金 額	備 考
ごみステーション管理支援補助金	50,000円	
地元負担金	7,388円	
合 計	57,388円	

収入の合計と支出の合計が同額となっていることをご確認ください。

支出の部

内 訳	金 額	備 考
【例】 ・美化清掃（ステーション管理）に使用する指定袋 ステーション数 （●●ヶ所 × ●● 袋 = ●●● 袋） （500袋（大）×35円）	17,500円	
・分別指導員への謝礼（指定袋） （●● 人 × ●● 袋 = ●●● 袋） （200袋（大）×35円）	7,000円	
看板設置（3箇所×4,320円）	12,960円	
防鳥ネット購入（3枚×5,400円）	16,200円	
排出指導チラシ色つき500枚（2組×1,864円）	3,728円	
合 計	57,388円	

※ 内訳は、購入されたものを具体的に記入してください。

注意事項

- ① 決算書の支出合計額が、補助金額を下回った場合は、**差額の返還が必要**となりますのでご注意ください。
- ② 当初の「手引き」にも記載しておりますが、**飲食代は補助対象となりません**ので記載しないでください。
- ③ **修正液、修正テープは使用しないでください**。書き損じた場合は、上から2本線をひいてその上に報告書欄に押しあてある印と同じものを押印ください。
- ④ 補助金は年度中（当該年度の3月31日迄）に支出いただく必要があります。**次年度への繰越は出来ません**ので注意願います。
- ⑤ 交付申請書に記載した内容と違う事業を行う場合、補助金額に変更がある時は、変更申請が必要となる場合があります。各区役所総務企画課又はごみ減量推進課にお尋ねください。
- ⑥ 補助金の交付を受けた自治会等は、収支の事実を明確にした**証拠品（領収書等）を5年間保存する必要があります**。監査があれば速やかに提出できるようにしておいて下さい。